



# 防災運動会で防災意識を向上！！

◇ 期日：3月5日（日） 場所：勝立中学校 体育館 ◇

「人と人とのつながり、助け合いの心」を合言葉に、今年も天の原・玉川の二校区合同で防災運動会を実施しました。今回で三回目となる防災運動会では、初めての競技種目や体験コーナーも実施し、実行委員のほか、たくさんの地域の方々、第二病院、やぶつばき、恵愛園、有明ホーム、あけぼの苑、白雲社、かずやコスメディアのご協力で、幼児から高齢者、障がいを持った方まで総勢 235名（運動会・炊き出し参加総数）の参加があり、防災意識を高めることができました。



バケツリレーの様子



毛布を活用し、ケガ人を運ぶ様子

「バケツリレー」では、各チームで作戦をたて、協力して紅玉を運び、炎のイラストに向かって消火体験を行いました。昨年度よりもよりスピーディーに紅玉が運ばれていき、大接戦となりました！また、今回初めて挑戦した「防災借り物競争」では、さまざまな「防災に関するお題」に対し、当てはまるものを探しました。「避難所が暑くて困っています。何か涼しくなるものを持ってきてください。」というお題に対し、「ふとんがふとんだ」という、寒いギャグを持ってきました！という中学生や、「避難所が暗いので、何か明るくなるものを持ってきてください。」というお題に、「自分のスキンヘッドの頭で周りを照らします！」という方など、ユニークな回答も多く、会場を沸かせました。

「体験・講習コーナー」では、チーム毎に各コーナーを回りました。今回新たに取り組んだコーナーは、第二病院による「応急処置法講習」、やぶつばきによる「予防体操体験」、市生活安全推進室による「愛情ねっと紹介」です。治療器具がなくても、身近なもので代用できる応急処置法や、避難所生活を送るうえでの効果的な予防体操などを紹介いただき、参加者の皆さんは熱心に学ばれていました。



エコミークラス症候群の予防体操



おいしい豚汁とおにぎりで心も温まりました

「食事訓練」では、二校区の社会福祉協議会や民生委員・児童委員協議会等の皆さん約40名のご協力で、豚汁・おにぎりを準備していただきました。参加者からは、「とてもおいしかった。」という声が多数聞かれ、ねぎらいの声等もあり、二校区の交流の場となりました。また、ごみの分別排出も訓練としました。きれいに完食される方が多く、みなさん快く協力していただき、助け合いの大切さも実感できました。